

京都九条病院 年 報

2014 年度（平成 26 年度）

医療法人同仁会（社団）
京都九条病院

ご 挨拶

2015年はまさに日本ラグビー大爆発の年でありました。あのワールドカップの南アフリカ戦の劇的な逆転は多くの視聴者の臉に焼き付いたことでありましょう。また、五郎丸 歩選手のキックも全日本国民に驚愕と慈しみの心をもって受け入れられています。

しかし、振り返ってみるとわが国ではラグビーはそんなに人気のあるスポーツではなかったように思います。わたくしの友人の医師には何人かのラグーマンがいて、その人たちは以前からラグビーの事をよく話してくれました。でも、こんな事が起こるとは誰も言うてくれませんでした。野球、サッカー、テニス、ゴルフ、アイススケート、どれもがテレビの中心でした。しかし、ラグビーはそうではなかったと思います。過去に、坂田、松尾、平尾、大八木、大畑などわたしでも知っている素晴らしいラグー達がありました。しかし、今回のラグビーチームの選手たちのことはほとんど知りませんでした。彼らは突然大爆発しました。これには、彼らの密かな（実際は密かにではないはずだが）周到な計画と人間の限界をこえるすさまじい心身の鍛錬があったことを知らされました。

われわれの医療においても地道に患者さんに向き合い、患者さんのためになる何かを密かに準備することが必要です。すぐには目が出なくても。

いま当院で行われているいくつかのプロジェクトにその息吹を感じています。京都九条病院の「五郎丸」が飛び出してくれることを楽しみにしています。

2015年11月16日

京都九条病院
院長 山 木 垂 水

● ● ● 目 次 ● ● ●

統 計 (2014年4月～2015年3月)

医事統計指標	3
患者数・救急数・平均在院日数	4
診療圏分布	5
生理検査件数	6
臨床検査件数	7
臨床工学検査件数	8
放射線科検査件数	9
科別手術件数	10
内視鏡検査件数	11
薬剤部	12
分類別抗菌薬使用密度	13
リハビリテーション部	
1. リハビリテーション実施実績	14
2. 訪問リハビリテーション実施実績	14
診断群分類上位一覧	15
施設基準届出一覧	16

業 績 集

2014年4月1日～2015年3月31日	19
----------------------	----

統 計

2014 年 4 月～2015 年 3 月
(平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月)

医事統計指標

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
病床数	207床	207床	207床	207床	207床

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
延べ外来患者数	67,261	71,826	78,818	78,689	81,266

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
延べ入院患者数	66,453	68,214	68,311	67,667	64,743

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
新入院患者数	2,774	3,065	3,296	3,230	4,105

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
退院患者数	2,754	3,083	3,279	3,237	4,095

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
平均在院日数	19.1	17.7	16.8	17.1	15.1

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
病床利用率	88.0%	90.0%	90.4%	89.6%	85.7%

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
死亡退院患者数	210	238	184	195	167
退院患者数	2,754	3,083	3,279	3,237	4,095
死亡退院患者率	7.6%	7.7%	5.6%	6.0%	4.0%

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
救急搬入件数	2,012	1,707	1,572	1,586	1,844
救急搬入入院件数	907	950	873	836	1,115
救急搬入入院率	45.1%	55.7%	55.5%	52.7%	60.5%

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
職員健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	100%
職員インフルエンザ予防接種受診率	92.2%	93.2%	93.9%	97.0%	93.4%

患者数・救急数・平均在院日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成26年度													
外来患者数	6,835	6,860	6,541	7,156	6,659	6,529	6,925	6,581	7,339	6,977	6,076	6,788	81,266
新患者数	932	1,026	910	959	920	926	883	952	1,204	1,281	864	971	11,828
入院患者数	5,420	5,476	5,400	5,570	5,425	5,265	5,242	4,908	5,243	5,721	5,330	5,743	64,743
入院数	297	333	332	340	349	349	331	340	369	374	337	354	4,105
退院数	312	326	325	336	357	357	338	346	371	352	328	347	4,095
救急搬入件数	124	138	131	151	149	134	139	150	194	218	156	160	1,844
救急入院件数	84	81	72	87	89	82	83	79	123	133	102	100	1,115
平均在院日数	16.0	14.3	13.4	14.3	13.5	14.3	15.6	14.7	14.7	16.9	16.4	17.3	15.1

診療圏分布

外来

	件数	比率 (%)
南 区	10,672	68.31%
左 京 区	162	1.04%
右 京 区	585	3.74%
北 区	148	0.95%
東 山 区	155	0.99%
上 京 区	108	0.69%
中 京 区	220	1.41%
西 京 区	472	3.02%
下 京 区	539	3.45%
伏 見 区	765	4.90%
山 科 区	142	0.91%
向 日 市	234	1.50%
長 岡 京 市	122	0.78%
宇 治 市	154	0.99%
亀 岡 市	170	1.09%
城 陽 市	67	0.43%
大 山 崎 町	30	0.19%
そ の 他 の 府 内	201	1.29%
滋 賀 県	191	1.22%
大 阪 府	244	1.56%
兵 庫 県	63	0.40%
奈 良 県	43	0.28%
愛 知 県	4	0.03%
そ の 他 の 府 県	126	0.81%
海 外	7	0.04%
不 明	0	0.00%
合 計	15,624	100.00%

京都市内の占める件数と割合
13,968 件 89.94%

入院

	件数	比率 (%)
南 区	2,760	67.24%
左 京 区	27	0.66%
右 京 区	194	4.73%
北 区	58	1.41%
東 山 区	57	1.39%
上 京 区	34	0.83%
中 京 区	74	1.80%
西 京 区	104	2.53%
下 京 区	171	4.17%
伏 見 区	189	4.60%
山 科 区	20	0.49%
向 日 市	46	1.12%
長 岡 京 市	60	1.46%
宇 治 市	21	0.51%
亀 岡 市	54	1.32%
城 陽 市	10	0.24%
大 山 崎 町	14	0.34%
そ の 他 の 府 内	70	1.71%
滋 賀 県	28	0.68%
大 阪 府	57	1.39%
兵 庫 県	19	0.46%
奈 良 県	12	0.29%
東 京 都	1	0.02%
そ の 他 の 府 県	21	0.51%
海 外	1	0.02%
不 明	3	0.07%
合 計	4,105	100.00%

京都市内の占める件数と割合
3,688 件 89.84%

京都府内の占める件数と割合
3,963 件 96.54%

平成 26 年度 生理検査件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	件数
超音波	腹部 (甲状腺・乳腺含)	136	139	185	225	204	192	230	202	180	171	182	2,198
	心臓	158	179	194	206	169	180	164	148	152	162	168	2,048
	血管 (頸部・上下肢)	168	164	186	173	151	162	217	153	186	135	160	2,020
心電図	471	528	486	478	488	440	465	426	474	482	496	499	5,733
ホルター心電図	23	18	25	12	19	22	18	22	24	23	18	12	236
トレットミル	3	1	0	2	0	3	3	6	2	5	3	7	35
肺機能 (ドック・健診含)	13	33	47	59	51	46	75	48	24	21	29	33	479
脳波	3	7	11	6	3	8	3	4	3	10	5	4	67
誘発電位・伝導速度	6	1	2	1	1	0	5	0	3	2	3	1	25
血圧脈波	61	68	89	74	53	56	74	56	80	50	66	65	792
聴力 (ドック・健診含)	26	21	25	13	17	19	20	12	25	23	32	37	270
重心動揺	4	2	1	0	2	1	0	3	1	1	7	40	62
眼底カメラ (ドック・健診含)	14	41	31	66	60	50	70	55	46	20	47	37	537
総件数	1,086	1,202	1,282	1,315	1,218	1,179	1,344	1,135	1,200	1,086	1,210	1,245	14,502

平成 26 年度 臨床検査件数

項 目 名	2014 年度
	依 頼 数
生化学的検査	27,024
血液学的検査	26,105
免疫学的検査	23,681
一般検査	5,982
腫瘍関連検査	2,441
肝炎検査	2,816
病理学的検査（細胞診）	313
ウイルス感染症	648
微生物学的検査	1,787
内分泌学的検査	2,532
アレルギー検査	33
輸血検査	1,366
染色体・細胞性免疫検査	4
薬物検査	154
病理学的検査（組織）	633

項 目 名	2014 年度
	依 頼 数
尿沈渣	3,761
HCV 抗体	2,731
HBs 抗原	2,739
HBs 抗体	19
RPR	2,531
TPHA	2,271
RA	22
クロスマッチ	424
トロポニン T	161
ラピチェック	155
血液ガス	139
アンモニア	300
CEA	1,835
CA19-9	1,752
薬剤感受性	1,598
HIV	997
TSH	522

平成 26 年度 臨床工学検査件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ペースメーカー植込み	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	2	1	9
ペースメーカー電池交換	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	4
体外式ペースメーカー	1	1	1	2	2	0	0	1	1	2	3	0	14
ペースメーカー外来	53	31	36	34	29	31	29	31	25	31	29	21	380
血液透析（入院）	72	67	52	39	32	34	49	19	14	24	29	39	470
持続緩徐式血液濾過術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
腹水濾過濃縮再静注法	0	0	1	0	4	3	2	0	3	3	3	1	20
血液成分除去療法	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8
血漿交換療法	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5
自己血液回収輸血	8	9	3	7	3	5	6	3	4	5	4	5	62
I A B P	0	0	0	1	3	4	0	0	0	0	6	1	15
経皮的心肺補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
CAG	34	62	49	59	74	64	65	53	63	68	58	63	712
PTCA	0	0	0	0	2	2	1	1	0	2	2	5	15
STENT	17	27	30	30	34	30	29	24	30	22	26	27	326
PTA	1	2	0	3	3	0	4	5	7	3	1	2	31
脳アンギオ	6	12	8	4	4	6	4	5	6	7	2	10	74
腹部アンギオ	0	1	3	1	1	1	2	0	1	1	2	1	14
腹腔鏡下手術	18	18	0	17	17	17	20	15	14	13	16	13	178
人工呼吸器稼働	26	37	20	24	18	13	39	42	17	28	24	7	295
外来透析	461	486	460	522	505	459	461	433	492	462	401	435	5577

平成 26 年度 放射線科検査件数

一般撮影

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
頭頸部	34	40	50	56	35	41	38	40	72	49	31	43	529
椎体	112	139	108	121	129	110	99	81	132	122	126	176	1,455
胸腹部	657	677	684	748	647	654	701	654	669	748	643	717	8,199
胸腹部（ポータブル）	142	154	150	139	170	134	177	163	142	246	228	106	1,951
体幹部	172	159	111	191	171	169	193	168	19	152	192	213	1,910
体幹部（ポータブル）	4	1	5	8	3	6	5	2	4	4	8	5	55
四肢	389	402	374	407	386	380	392	359	402	375	364	413	4,643
四肢（ポータブル）	13	17	17	14	13	11	13	6	13	13	11	11	152
骨密度測定	4	8	15	3	48	4	13	9	3	44	14	46	211
乳房撮影	28	47	51	79	53	79	124	77	83	52	64	131	868
合計	1,555	1,644	1,565	1,766	1,655	1,588	1,755	1,559	1,539	1,805	1,681	1,861	19,973

CT

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
頭頸部	215	215	176	224	178	251	231	216	281	284	228	250	2,749
胸部	88	121	97	78	84	86	84	90	101	88	90	101	1,108
腹部	131	115	143	138	128	145	105	132	131	147	119	137	1,571
胸腹部	142	128	145	158	141	154	174	153	161	153	132	158	1,799
四肢・その他	33	33	22	21	23	19	26	23	26	31	35	24	316
冠動脈	37	50	47	40	33	25	30	19	26	21	27	20	375
ファットスキャン	0	1	3	3	1	0	0	1	3	1	3	2	18
合計	646	663	633	662	588	680	650	634	729	725	634	692	7,936

MR

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
頭頸部	114	124	150	135	120	148	144	154	168	134	138	127	1,656
頸椎	16	16	26	15	14	17	16	18	24	13	13	20	208
胸椎	5	4	4	2	5	2	4	8	3	4	7	3	51
腰椎	48	52	42	50	47	46	35	40	50	54	32	54	550
胸腹部	16	18	16	20	18	18	22	21	16	14	16	30	225
骨盤部	20	14	9	17	18	13	10	10	12	8	11	11	153
体幹部	34	24	18	24	32	18	44	23	29	21	26	25	318
四肢	49	52	62	68	54	53	53	45	49	46	50	48	629
合計	302	304	327	331	308	315	328	319	351	294	293	318	3,790

TV

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
胃透視	28	27	41	39	40	69	63	50	41	36	25	16	475
注腸	0	0	1	2	0	0	2	3	0	1	0	0	9
その他造影	11	14	13	31	15	32	23	19	12	19	27	19	235
非造影	7	11	13	17	6	12	18	11	14	11	19	9	148
整形	2	2	3	5	3	1	1	2	3	1	0	0	23
トモシンセシス	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	2	0	7
嚥下造影	0	1	2	1	2	1	0	1	2	0	0	0	10
合計	48	55	76	96	67	115	107	86	72	68	73	44	907

平成 26 年度 科別手術件数

月	手術件数 (臨時数)	外科	整形外科	脳外科	循環器科・その他	月間合計
4	23 (7)	32	3 (1)	0	58 (8)	
5	30 (7)	28 (1)	7 (2)	0	65 (10)	
6	28 (7)	39	3 (1)	2	72 (8)	
7	24 (2)	35	3 (1)	0	62 (3)	
8	30 (9)	30 (3)	4 (3)	1	65 (15)	
9	27 (7)	31	5 (4)	1 (1)	64 (12)	
10	31 (11)	30 (1)	6 (2)	4	71 (14)	
11	22 (7)	20	3 (1)	4 (1)	49 (9)	
12	30 (4)	27	5 (4)	2 (1)	64 (9)	
1	28 (7)	28	7 (3)	4 (2)	67 (12)	
2	28 (8)	27	5 (1)	5 (2)	65 (11)	
3	26 (5)	31	8 (5)	1	66 (10)	
科別合計	327 (81)	358 (5)	59 (28)	24 (7)	768 (121)	

心カテ	腹部 アングリオ	脳 アングリオ	月間合計
34 (9)	0	5	39 (9)
62 (15)	1	10	73 (17)
49 (3)	2	8	59 (4)
59 (6)	1	4	64 (6)
72 (6)	1	4	77 (6)
61 (5)	1	4	66 (7)
63 (1)	2	4	69 (2)
52 (2)	0	3	55 (2)
62 (5)	1	5	68 (5)
66 (5)	1	6	73 (5)
52 (2)	2	2	56 (2)
61 (3)	1	6	68 (4)
693 (56)	13	61	767 (69)

総合計

1,535 (190)

平成 26 年度 内視鏡検査件数 (企業健診・ドックを含む)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
上部関係	胃カメラ	一般健診	140	168	151	144	146	148	146	164	131	100	145	165	1,748
	通常検査合計		317	328	326	305	281	308	311	325	249	194	261	248	3,453
	止血術		4	6	3	5	5	7	4	9	5	8	5	10	71
	EMR		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	異物除去術		0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	6
	超音波内視鏡		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内視鏡的上部イレウス管挿入		0	2	1	0	2	4	8	5	0	6	1	0	29
	食道・吻合部拡張術		0	0	0	1	3	3	3	2	1	1	1	2	17
	食道ステント留置術		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	十二指腸ステント留置		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	EVL		3	4	0	4	0	1	0	1	0	1	2	0	16
	EISL		2	6	6	4	5	5	1	4	5	1	3	3	45
	EIS		0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	APC (食道)		0	1	1	2	0	2	4	2	0	0	1	2	15
	ESD	食道	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
	ESD	胃	1	2	2	1	4	0	0	1	0	1	1	1	14
	ESD	十二指腸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	ESD (上部)		2	2	2	1	5	0	0	1	0	2	1	2	18
	処置合計		11	21	14	18	21	23	21	25	11	19	17	22	223
	胃ろう造設術	経鼻	0	1	2	2	3	4	1	2	2	2	0	1	20
胃ろう交換術	経鼻	14	1	14	9	7	6	14	5	9	7	11	7	104	
胃ろう関係合計		14	2	16	11	10	10	15	7	11	9	11	8	124	
上部内視鏡総合計		342	351	356	334	312	341	347	357	271	222	289	278	3,800	
下部関係	通常検査		91	83	70	73	69	65	85	74	71	49	62	54	846
	EMR		16	14	21	8	17	20	12	19	14	5	9	9	164
	止血術		4	3	0	6	0	5	0	1	3	1	4	3	30
	異物除去術		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	拡張術		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イレウス管挿入		1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	ステント留置術		0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	APC		0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	ESD		1	1	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	7
	大腸カプセル		0	1	3	1	3	2	1	2	1	4	3	1	22
	処置合計		22	20	27	19	20	28	13	22	18	12	18	13	232
	下部内視鏡総合計		113	103	97	92	89	93	98	96	89	61	80	67	1,078
胆・膵関係	通常検査		2	1	4	5	2	1	3	0	0	0	0	1	19
	EST		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	EST + EML		1	2	1	2	0	0	1	1	1	1	2	4	16
	EML		2	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	7
	ENGBD		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ENBD		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ERBD		5	6	1	5	5	6	2	1	3	2	2	5	43
	ERGBD		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	EMS		0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	1	5
	EPBD + EML		0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	処置合計		9	10	3	8	5	8	4	2	5	6	4	10	74
	胆・膵系内視鏡総合計		11	11	7	13	7	9	7	2	5	6	4	11	93
小腸関係	DBE (処置を含む)		1	1	7	1	0	1	2	2	0	1	3	4	23
	CE		1	4	5	4	4	4	4	4	1	0	4	6	41
	小腸内視鏡総合計		2	5	12	5	4	5	6	6	1	1	7	10	64
	CE読影依頼		12	6	6	13	8	8	8	11	9	14	8	8	111
内視鏡総合計 (当院施行分)			468	470	472	444	412	448	458	461	366	290	380	366	5,035

平成 26 年度 薬剤部

	処方箋枚数													
	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外来調剤	538	44.8	36	41	29	36	27	21	37	34	115	115	28	19
1日平均	1.5		1.2	1.3	1	1.2	0.9	0.7	1.2	1.3	3.7	3.7	1	0.6
入院調剤	41,819	3,484.9	3,152	3,714	3,532	3,694	3,548	3,485	3,738	3,162	3,429	3,429	3,427	3,439
1日平均	114.6		105.1	119.8	117.7	119.2	114.5	116.2	120.6	105.4	110.6	110.6	124.9	110.9
入院注射	90,686	7,557.2	7,023	7,451	7,548	7,866	7,350	7,094	7,790	6,471	8,670	8,670	7,355	7,398
1日平均	248.5		244.9	240.4	251.6	253.7	237.1	236.5	251.3	190.0	279.7	279.7	262.7	238.6

	薬剤管理指導料													
	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
算定数	3,214	267.8	262	249	271	263	306	260	283	282	277	270	244	247
内、ハイリスク薬管理	1,629	135.8	120	127	131	117	148	149	145	157	138	142	129	126
退院時薬剤情報管理指導料	2,329	194.1	180	170	183	208	214	193	198	192	221	211	174	185

	無菌製剤処理科													
	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 悪性腫瘍用剤	455	37.9	46	37	53	43	44	44	39	30	34	33	26	26
内、外来	343	28.6	40	32	39	36	30	32	28	23	23	22	20	18
2. 高カロリー輸液等	1,240	103.3	104	114	98	102	82	108	116	81	111	113	98	113

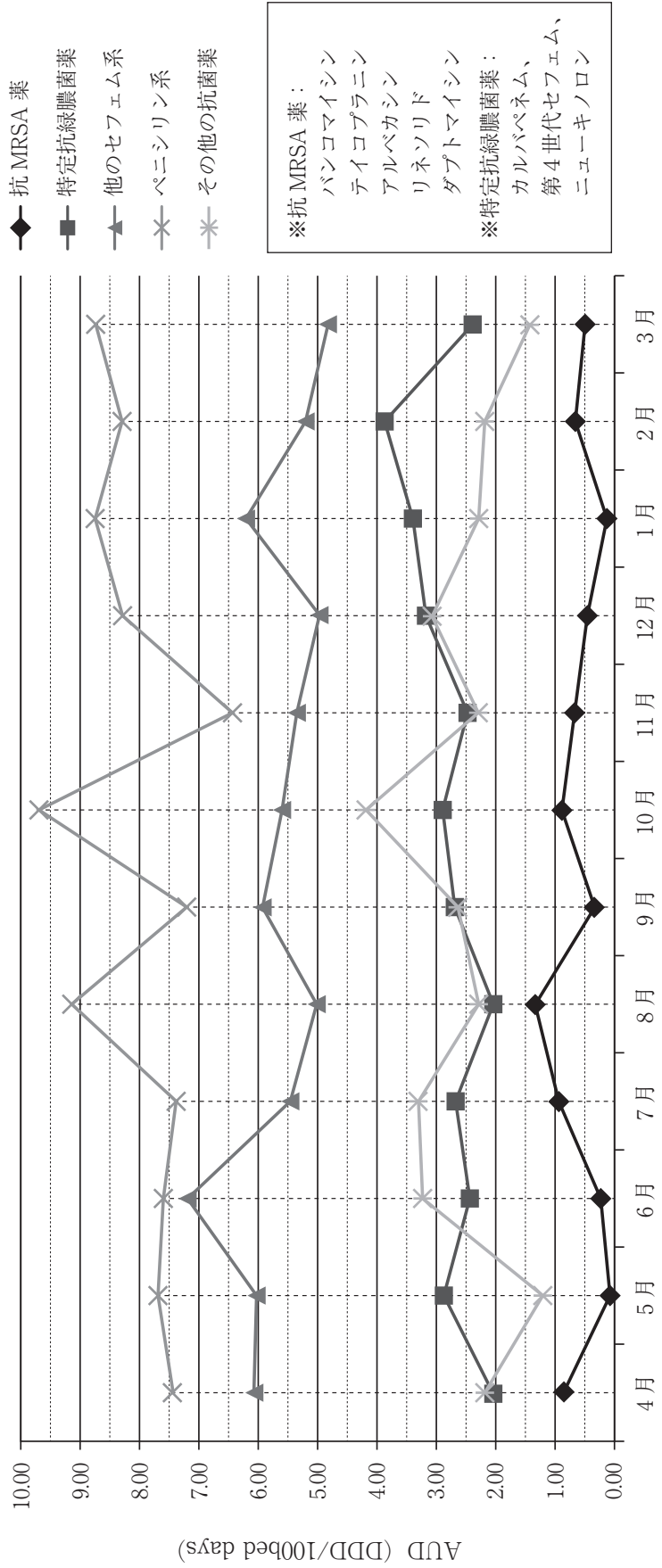
	入院時持参薬													
	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
鑑別・情報提供件数	2,817	234.8	202	235	228	232	239	246	233	222	253	251	219	257
1日平均	7.7		6.7	7.6	7.6	7.5	7.7	8.2	7.5	7.4	8.2	8.1	7.8	8.3
再調剤指示箋枚数	5,469	455.8	426	449	484	447	506	492	404	424	443	491	431	472
1日平均	15.0		14.2	14.5	16.1	14.4	16.3	16.4	13.0	14.1	14.3	15.8	15.4	15.2

特定生物由来製品使用実績

	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
濃厚赤血球 (RBC)	1,760	146.7	140	134	192	224	94	150	136	131	98	168	151	142
内、自己血	228	19.0	20	20	18	18	22	26	10	16	20	20	10	28
新鮮凍結血漿 (FFP)	314	26.2	42	16	50	66	0	4	30	34	20	10	28	14
内、血漿交換における使用	16	1.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0
濃厚血小板 (PC)	800	66.7	55	0	40	10	25	30	25	320	95	95	105	0
アルブミン (ALB)	2,970.8	247.6	286.7	278.3	334.2	222.5	203.3	190.0	188.3	255.0	78.3	294.2	447.5	192.5
FFP/RBC	0.108		0.30	0.12	0.26	0.29	0.00	0.03	0.22	0.26	0.20	0.06	0.19	0.10
ALB/RBC	1.7		2.0	2.1	1.7	1.0	2.2	1.3	1.4	1.9	0.8	1.8	3.0	1.4

※自己血は200mLを、新鮮凍結血漿は輸血量120mLを、アルブミン製剤は3gを、1単位数として集計。

平成26年度 月間分類別抗菌薬使用密度 AUD (Antimicrobial use density) の推移



平成 26 年度 リハビリテーション部

1. リハビリテーション実施実績

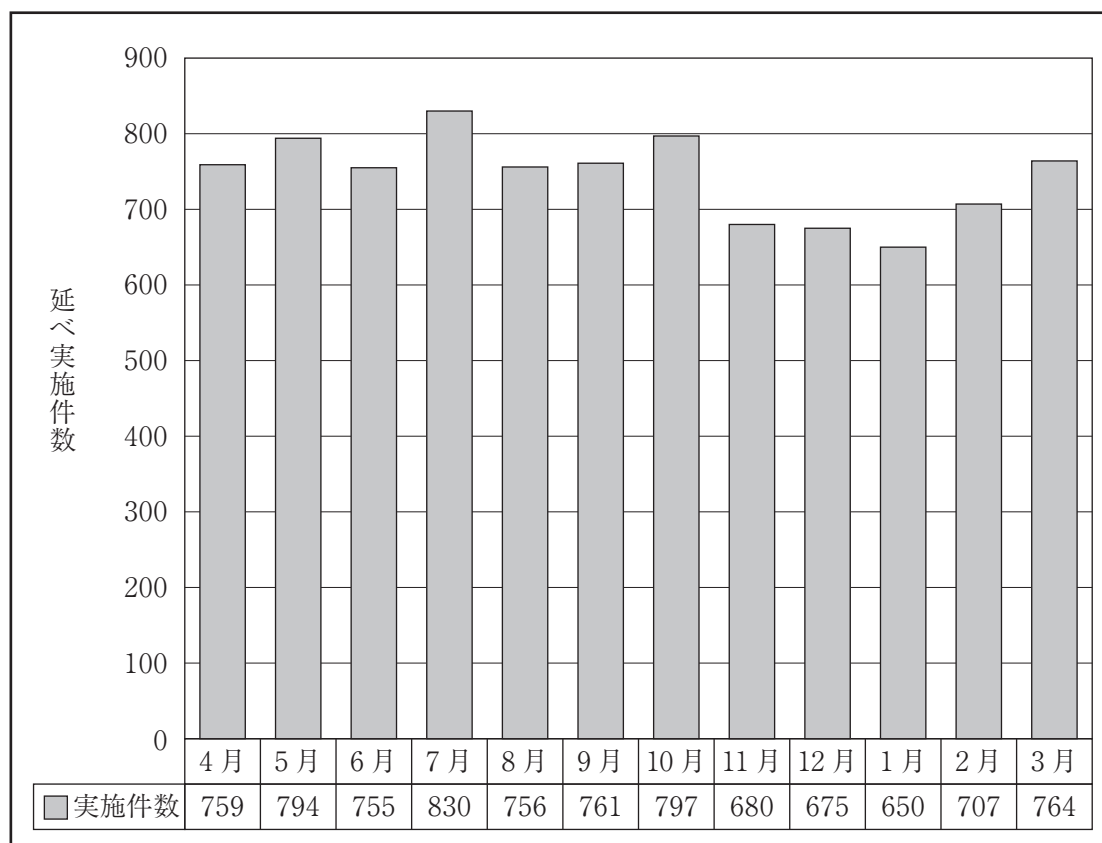
《入院》

	脳血管疾患等		脳血管 ：廃用	運動器（Ⅰ）		呼吸器		早期加算		合計
	健保	労災		健保	労災	健保	労災	～ 14 日	15 日～	
P T 単位数	6,380	14	15,474	16,214	459	50	0	12,316	11,479	38,591
O T 単位数	5,951	34	2,592	4,333	161	0	0	3,585	3,851	13,071
S T 単位数	4,420	0	8,119					3,088	3,567	12,539
合計単位数	16,751	48	26,185	20,547	620	50	0	19,989	18,897	64,201

《外来》

	脳血管疾患等		脳血管 ：廃用	運動器（Ⅰ）		呼吸器		合計	総合計
	健保	労災		健保	労災	健保	労災		
P T 単位数	170	23	33	7,719	610	0	0	8,555	47,146
O T 単位数	153	0	0	3,730	182	0	0	4,065	17,136
S T 単位数	104	0	15					119	12,658
合計単位数	427	23	48	11,449	792	0	0	12,739	76,940

2. 訪問リハビリテーション実施実績



診断群分類上位一覧

	疾患コード	件数	疾患名
1	050050	540	狭心症、慢性虚血性心疾患
2	040080	332	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎
3	010060	133	脳梗塞
4	060035	126	結腸（虫垂を含む）の悪性腫瘍
5	160100	123	頭蓋・頭蓋内損傷
6	050130	100	心不全
7	110310	93	腎臓または尿路の感染症
8	060130	78	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）
9	150010	73	ウイルス性腸炎
10	060020	73	胃の悪性腫瘍
11	070230	72	膝関節症（変形性を含む）
12	010069	71	脳卒中の続発性
13	060040	66	直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍
14	060300	64	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む）
15	100380	63	体液量減少症
16	060340	61	胆管（肝内外）結石、胆管炎
17	040081	60	誤嚥性肺炎
18	160800	56	股関節大腿近位骨折
19	07010x	54	化膿性関節炎（下肢）
20	170020	53	精神作用物質使用による精神および行動の障害
21	160690	53	胸椎、腰椎以下骨折損傷（胸・腰髄損傷を含む）
22	030400	50	前庭機能障害
23	010040	48	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）
24	060100	45	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む）
25	100070	42	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く）
26	110280	41	慢性胃炎候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全
27	060140	38	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴うもの）
28	060150	36	虫垂炎
29	060102	35	穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患
30	060335	34	胆嚢水腫、胆嚢炎等

施設基準届出一覧

平成 27 年 12 月 1 日現在

一般病棟入院基本料（7 対 1）	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
臨床研修病院入院診療加算（協力型）	外来化学療法加算 1
救急医療管理加算	無菌製剤処理料
診療録管理体制加算 1	脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
医師事務作業補助体制加算 1（15 対 1）	運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
急性期看護補助体制加算 1（50 対 1）	呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
感染防止対策加算 2	集団コミュニケーション療法料
患者サポート体制充実加算	処置の休日加算 1
退院調整加算	処置の時間外加算 1
救急搬送患者地域連携受入加算	処置の深夜加算 1
データ提出加算	透析液水質確保加算 1
糖尿病透析予防指導管理料	脊髄刺激装置植込術又は脊髄刺激装置交換術
夜間休日救急搬送医学管理料	経皮的冠動脈形成術
外来リハビリテーション診療料	経皮的冠動脈ステント留置術
開放型病院共同指導料（5 床）	ペースメーカー移植術、ペースメーカ交換術
地域連携診療計画管理料（脳卒中）	植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術
がん治療連携指導料	大動脈バルーンパンピング法（IABP）
肝炎インターフェロン治療計画料	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
薬剤管理指導料	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 5 及び 6 に掲げる手術
医療機器安全管理料 1	手術の休日加算 1
在宅療養後方支援病院	手術の時間外加算 1
検体検査管理加算（Ⅰ）	手術の深夜加算 1
検体検査管理加算（Ⅱ）	胃瘻造設術
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
植込型心電図検査	麻酔管理料（Ⅰ）
時間内歩行試験	実物大臓器立体モデルによる手術支援
ヘッドアップティルト試験	
神経学的検査	
CT 撮影及び MRI 撮影	
大腸 CT 撮影加算	

業 績 集

2014 年 4 月～2015 年 3 月
(平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月)

2014年4月1日～2015年3月31日

原 著

1. Okuda, K, Ishihara, S, Fujita, Y, Yamamoto, N, Kishimoto, M, Konishi, E, Kato, Y, Yanagisawa, A: Simple pathological examination technique for detection of cancer located at surgical margin of the stomach Gastric cancer, 17: 281-286, 2014.
2. Kusuzaki, K, Matsubara, T, Nakamura, T, Matsumine, A, Hosogi, B: Intraoperative photodynamic theragnostics with acridine orange in musculoskeletal sarcomas 1st meetig of the International Society for Cancer Metabolism 2014.10.8-11, Slovakia.

特別講演

1. 南田喜久美：病棟業務に活かす退院支援の実際，第91回京都私立病院協会薬剤師部会講演会，2014.4.18，京都.
2. 光藤章二：カプセル内視鏡の 2nd decade — 適応拡大と大腸カプセル内視鏡 —，第12回茨城酸関連疾患研究会，2014.4.2，つくば市.
3. 光藤章二：大腸カプセル内視鏡 — 飲むだけ .com —，第8回東寺カンファレンス，2014.4.19，京都.
4. 光藤章二：さらに身近になるカプセル内視鏡 — 小腸から大腸へ —，大阪府医師会協同組合会，カプセル内視鏡セミナー，2014.5.10，大阪.
5. 楠崎克之：がん酸性とアクリジンオレンジ療法，第9回文京骨軟部腫瘍フォーラム，2014.6.6，東京.
6. 楠崎克之：アクリジンオレンジの細胞染色性，第6回アクリジンオレンジ治療学会，2015.1.24，京都.
7. 清水眞澄：当院での心臓カテーテルの現状，動脈硬化疾患の治療を考える会，2015.2.12，京都.

シンポジウム

パネルディスカッション

1. 光藤章二、小山田裕一、竹村俊樹：カプセル内視鏡（CE）の適応拡大によってもたらされた新たな知見，第100回日本消化器病学会，2014.4.23-25，東京.

ワークショップ

1. 奥田孝太郎、光藤章二、藤野誠司：胃ESDにおける後出血予防のための工夫 — 凝固クリップ法 —，日本消化器内視鏡学会近畿支部，第92支部例会，2014.6.21，大阪.

ディスカサー

1. 清水眞澄：ACS & LMT Theater, Video Live K C J L 近畿心血管治療ジョイントライブ2014.

一般演題

1. 米花正智、須知健太郎、甲原純二、北川一智、吉岡裕司、山木垂水、松井道宣：限局性のうようを伴った急性虫垂炎に対する laparoscopic delayed appendectomy の2例，第7回京都消化器外科臨床検討会，2014.4.12，京都.
2. 光藤章二：キネシウムによる H. pylori Clip 除菌成績 — 第2報，第14回京都北部平成内視鏡研究会，2014.5.24，福知山.
3. 竹岡 亨、松田淳子、下元佑太、稲岡秀陽：足関節および足趾の運動方向の違いが静脈血流速度に与える影響，第49回日本理学療法学会，2014.5.30，神奈川.
4. 海江田 武、熊田 仁、松田淳子、稲岡秀陽：投球動作時痛が身体に与える影響～投球直後の機能評価から～，第49回日本理学療法学会，2014.5.30，神奈川.
5. 御藤夏美：要介護患者の口腔内の状況調査を通して，第49回京都病院学会，2014.6.8，京都.

6. 福本笑美、長谷川悠佳：腱板修復術後患者の入院生活上の不自由さと、それへの対処をふまえたパンフレット使用による術後の変化, 第49回京都病院学会, 2014.6.8, 京都.
7. 松葉満紀, 稲岡秀陽, 松田淳子, 小川明里, 外山拓也, 榊原毅彦：脳出血後、自宅内での移動方法、セルフケア動作の獲得に難渋した一症例, 第49回京都病院学会, 2014.6.8, 京都.
8. 光藤章二、水野真紀、宮脇喜一郎、奥田孝太郎：PillCam COLONN2 の使用経験 — 検査データと被験者アンケート —, 第7回日本カプセル内視鏡学会, 2014.7.27, 東京.
9. 北川一智、須知健太郎、米花正智、甲原純二、吉岡裕司、松井道宣：ステント挿入後に腹腔鏡視下結腸切除を行い周術期口腔ケアと ERAS プロトコールで管理することの有用性, 第69回日本消化器外科学会, 2014.7.17, 郡山.
10. 楠崎克之：pH 分配仮説 (pH partition theory) と薬剤耐性, 第16回骨軟部腫瘍サマーセミナー, 2014.8.23, 四日市.
11. 北川一智、須知健太郎、米花正智：穿孔性虫垂炎に対する単孔式腹腔鏡下中須切除術の経験, 3rd Reduced port Surgery Forum in Fukui, 2014.8.2, 福井.
12. 今村浩子、今田智美、巨島文子、東 智、松井寿美：地域で連携して老人ホームで嚥下練習を行い、経口摂取が可能となった脳血管障害症例, 第20回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 2014.9.5-7, 東京.
13. 榊原毅彦、平井 誠、山木垂水：高齢者の自転車、二輪車事故における頭部外傷の危険性 — 頭部外傷データバンク Project 2009 を基に —, 日本脳神経外科学会第73回学術総会, 2014.10.9-11, 東京.
14. 玉木耕平：小脳出血で小脳性認知情動症候群を認めた症例に対する作業療法アプローチ, 第3回高次脳機能障害研究会, 2014.10.15, 京都.
15. 榊原毅彦、平井 誠、嶋津孝幸、北川一智、松井淳琪、松井道宣、山木垂水：高齢者の自転車、二輪車事故における重症頭部外傷の傾向, 第42回日本救急医学会総会, 2014.10.28-30, 久留米.

16. 北川一智、須知健太郎、米花正智、甲原純二、吉岡裕司：消化器癌に対する ERAS プロトコールと周術期口腔ケアの取り組み，第 20 回乙訓消化器懇談会，2014.10.18，長岡京市.
17. 光藤章二、宮脇喜一郎、奥田孝太郎：大腸カプセル内視鏡（PillCam COLON2）の使用経験と被検者アンケート，日本消化器内視鏡学会近畿支部第 93 回支部例会，2014.11.15，大阪.
18. 平井 誠、榊原毅彦、松井淳琪、山木垂水：くも膜下出血後症候性脳血管攣縮に対して、繰り返し脳血管内治療を行った一例，第 30 回日本脳神経血管内治療学会総会，2014.12.4-6，横浜.
19. 光藤章二：カプセル内視鏡診断ネットワークと大腸カプセルの現状，第 4 回京都カプセル内視鏡研究会，2015.1.10，京都.
20. 大羽 恩、金山祐子：関節鏡下腱板修復術後の看護師による温マッサージ療法の有効性の検証，第 17 回京都府看護学会，2015.1.31，京都.
21. 榊原毅彦、松井淳琪、松井寿美：2 次救急病院における神経集中治療 — 安全かつ簡便で有効な方法の確立、積極的脳平温療法を中心として —，第 42 回日本集中治療医学会学術集会，2015.2.9-11，東京.
22. 北川一智、安藤良平、榎名綾子、松岡加世子、野口あさぎ、高安郁代、友澤明德：閉塞性結腸癌に対する ERAS プロトコールと周術期口腔ケアの有用性についての検討，第 30 回日本静脈経腸栄養学会学術集会，2015.2.12-13，神戸.
23. 光藤章二、水野真紀、宮脇喜一郎、奥田孝太郎：大腸カプセル内視鏡（PillCam COLON2） — いかに完遂するか —，第 8 回日本カプセル内視鏡学会学術集会，2015.2.14-15，東京.
24. 槇場瑞貴、竹岡 亨、松田淳子、稲岡秀陽、四本忠彦：京都スポーツ医学リハビリテーションチーム（K-SMART）の活動報告 — 高校女子ハンドボール選手のメディカルチェックを通して —，第 27 回下西集談会，2015.2.28，京都.
25. 春木愛弓、稲岡秀陽、堀金未来江：認知症利用者に対してケアプランの具体化により認知機能の向上、自発性の増大が図れた一症例，第 27 回下西集談会，2015.2.28，京都.

26. 國永智昭、中村咲樹、鈴木あや、春名千秋、友沢明德、北川一智：ERAS プロトコールにおける術後有害事象に対する薬剤師事前介入の有用性, 第 27 回下西集談会, 2015.2.28, 京都.
27. 四本忠彦、渡邊信佳、大槻康雄、楠崎克之：肩関節疾患に対する運動器リハビリテーション入院の有用性, 第 27 回下西集談会, 2015.2.28, 京都.
28. 光藤章二、藤野誠司、畠山繭子、小西知佳、宮脇喜一郎、奥田孝太郎、大門由紀子：大腸カプセル内視鏡 — 1 年間の取り組みとその成果 —, 第 27 回下西集談会, 2015.2.28, 京都.
29. 宮脇喜一郎、奥田孝太郎、畠山繭子、藤野誠司、小西知佳、大門由紀子、光藤章二：健診にて指摘された抗酸球食道炎の一例, 第 27 回下西集談会, 2015.2.28, 京都.
30. 北川一智、須知健太郎、米花正智、甲原純二、吉岡裕司、松井道宣：当院における胃がんに対する新しい周術期管理の取り組み, 第 27 回下西集談会, 2015.2.28, 京都.
31. 米花正智、北川一智、須知健太郎、甲原純二、吉岡裕司、松井道宣：穿孔性虫垂炎に対する単孔式腹腔鏡下虫垂切除について, 須知健太郎、米花正智、甲原純二、吉岡裕司、松井道宣：第 27 回下西集談会, 2015.2.28, 京都.
32. 村上 守、平井 誠、榊原毅彦、山木垂水：抗凝固剤内服中、遅発性急性硬膜下血腫をきたした 2 手術例, 第 38 回日本脳神経外傷学会, 2015.3.6-7, 徳島.
33. 平井 誠、榊原毅彦、松井淳琪、村上 守、山木垂水：対側椎骨動脈狭窄を伴った Vertebral artery sump syndrome の一例, STROKE 2015, 2015.3.26-29, 広島.
34. 門 由紀子、松田淳子、稲岡秀陽、平井 誠：延髄外側梗塞 (Wallenberg 症候群) 後の嚥下障害に対する早期介入, STROKE 2015, 2015.3.26-29, 広島.

京都九条病院年報編集委員会

診療情報管理室 課長	佐々木 雅 迅
看護部 副部長	南 田 喜久美
リハビリテーション部 部長	稲 岡 秀 陽
放射線科 主任	今 田 寿 郎
薬剤部 課長	堀 真 紀
医事課 課長	三 好 智 和
医事課・診療情報管理室 主任	野 崎 智 弘
事務部 部長	西 海 和 成

京都九条病院 年報

2016年1月 発行

発行者 医療法人同仁会（社団）京都九条病院
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10番地
電話 075（691）7121
